

「茨城県次世代育成プラン」令和2年度 実施状況評価について

評価A:達成率80%以上
 B:達成率50～79%
 C:達成率50%未満 もしくは策定時の指標より下回っているもの

資料3
3 議事(2)

施策1 結婚・出産の希望がかなう社会づくり

番号	指標項目 【所管課】	単位	計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について	
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				R6年度
				R6年度								
1	妊娠・出産について満足している者の割合	%	実績値(a) ^(H30)	85.3	84.4					91.5	<ul style="list-style-type: none"> 要支援妊産婦支援体制整備事業 妊娠等相談支援事業 助産師なんでも出張相談事業 	R1年度実績よりも減少したが、今後も市町村と連携しながら妊娠期から子育て期にわたる包括的な支援を図り、妊娠・出産について満足度を高めていく。
			目標値(b) ^(R1)	82.5	83.5			91.5				
			達成率(a/b)		101.1%							
	【少子化対策課】	評価		A								
2	県の結婚支援事業による成婚数(経年累計)	組	実績値(a) ^(R1)	2,150	2,352					2,900	<ul style="list-style-type: none"> いばらき出会いサポートセンター相談体制強化事業 マッチングシステム再構築事業 いばらき出会いサポートセンター推進事業 いばらき結婚支援パワーアップ事業 	会員数の減少や高齢化等により、成婚数は近年減少傾向にあったが、特にR2は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、成婚数はR1と比べ27組減の122組となった。こうした課題に対応するため、AIマッチングシステムを導入し、R3.4月から運用を開始した。今後は、「オンラインお見合い」をはじめ結婚支援のデジタル化を推進するとともに、マリッジサポーターの研修体制を強化し、資質向上を図っていく。
			目標値(b) ^(R1)	2,230	2,300	2,450	2,600	2,750	2,900			
			達成率(a/b)		102.3%							
	【少子化対策課】	評価		A								
3	雇用者の正規雇用率	%	実績値(a) ^(H29)	61.5	-	-				63.6	いばらき就職支援センター事業	就職支援センターを活用し、きめ細やかなキャリアカウンセリング・就職相談により、求職者が望む職種、雇用形態とマッチングできるよう就職支援に取り組む。また、雇用情勢を注視しつつ、特に新型コロナウイルスの影響により離職を余儀なくされた方や、就職氷河期世代の方に対して、正規雇用での就職支援に取り組む。
			目標値(b) ^(H30)	-	62.1	62.4	62.7	63.0	63.3			
			達成率(a/b)									
	【労働政策課】	評価										
4	子育て世代包括支援センターを実施する市町村数	数	実績値(a)	24	43.0					44	<ul style="list-style-type: none"> 要支援妊産婦支援体制整備事業 妊娠等相談支援事業 助産師なんでも出張相談事業 	令和3年4月1日時点で、県内全市町村で実施済みとなっている。今後も子育て世代包括支援センターの相談支援の充実及び関係機関との連携強化等の拡充に向け、実施主体である市町村の取組を支援していく。
			目標値(b)		39	39			44			
			達成率(a/b)		110.3%							
	【少子化対策課】	評価		A								

施策2 安心して子どもを育てられる社会づくり

番号	指標項目 【所管課】	単位	計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について	
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				R6年度
				R6年度								
5	いばらき子育て家庭優待制度協賛店舗数	数	実績値(a) ^(H30)	5,800	5,422					7,200	<ul style="list-style-type: none"> 子育て家庭応援「家庭優待制度」推進事業 	新規協賛を一定数獲得しているものの、閉店や、企業の方針転換といった理由により協賛解除をする店舗もあり、おおむね横ばいの数字となった。引き続き、新規協賛の獲得に努める。
			目標値(b) ^(R1)	5,757	5,800			7,200				
			達成率(a/b)		-							
	【少子化対策課】	評価		C								
6	放課後児童クラブの実施箇所数	%	実績値(a)	1,018	1,074					1,156	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブ推進事業 放課後児童クラブ整備費 	共働き世帯の増加等を背景とした社会的ニーズの高まりを受け実施箇所数は年々増加している。しかしながら、放課後児童クラブに登録できなかった児童が発生しているため、今後も引き続き、放課後児童クラブの整備費や運営費について、交付金を交付することにより市町村の取組みを支援していく。
			目標値(b)		1,069	1,107	1,125	1,142	1,156			
			達成率(a/b)		100.5%							
	【少子化対策課】	評価		A								

施策3 多様な働き方の実現

番号	指標項目 【所管課】	単位		計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について
					R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
				R6年度								
7	県内中小企業における 年次有給休暇取得率	%	実績値(a)	(H29) 52.68	60.58					62.50	・働き方改革・生産性向上促進事業	8月と11月をいばらき働き方改革推進月間と定め、県内企業に対し働き方改革の普及啓発を図るとともに、モデル企業における取組と成果の横展開などにより、年次有給休暇取得率の向上を目指す。
			目標値(b)	(H30) 55.53	60.50	61.00	61.50	62.00	62.50			
			達成率(a/b)	(R1) 60.63	100.1%							
	【労働政策課】	評価		A								
8	県内企業の1ヶ月あたり 所定外労働時間数	時間	実績値(a)	(H30) 12.7	10.8					8.4	・働き方改革・生産性向上促進事業	8月と11月をいばらき働き方改革推進月間と定め、県内企業に対し働き方改革の普及啓発を図るとともに、モデル企業における取組と成果の横展開などにより、一層の所定外労働時間の削減を目指していく。
			目標値(b)	(R1) 11.4	9.6	9.3	9.0	8.7	8.4			
			達成率(a/b)		98.7%							
	【労働政策課】	評価		A								
9	男性の家事・育児に携わる 時間	分	実績値(a)	(H28) 39	-					(R3) 66	・高校生のライフプランセミナー	日本人男性が家事・育児に費やす時間は先進国の中でも最低の水準であり、少子化対策を図るうえで重要な課題となっている。そうした中で本県男性の家事・育児時間は全国平均の6割程度と大変低い水準にある。若い世代へのライフデザインセミナーによる意識醸成を進め、改善を図る。
			目標(b)	(H29) -	-	66	-	-	-			
			達成率(a/b)	(H30) -								
	【少子化対策課】	評価	(R1) -									

施策4 待機児童ゼロへの挑戦

番号	指標項目 【所管課】	単位		計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について
					R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
				R6年度								
10	待機児童数 (4.1現在)	人	実績値(a)	(H31) 345	193	13				(R3) 0	・安心こども支援事業 ・子育て人材確保強化推進事業 ・家庭的保育事業促進事業 ・いばらき保育人材バンク設置運営事業	保育所等の整備により保育定員が大幅に増加したことから待機児童は前年比で大幅に減少したが、障害児等受け入れ体制の不足や女性の就労意欲の向上等による保育ニーズの高まりにより待機児童の解消には至っていない。 引き続き、市町村と連携し、地域の実情に応じて保育所の整備を進めるとともに、低年齢児受入拡大のため、市町村における家庭的保育等の地域型保育事業の実施を促進するほか、「いばらき保育人材バンク」等の活用による潜在保育士への就職支援など保育人材の確保に努めていく。
			目標値(b)		172	0	0	0	0			
			達成率(a/b)		87.9%	96.2%						
	【子ども未来課】	評価		A	A							
11	待機児童数 (10.1現在)	人	実績値(a)	(H31) 640	367					0	・安心こども支援事業 ・子育て人材確保強化推進事業 ・家庭的保育事業促進事業 ・いばらき保育人材バンク設置運営事業	保育所等の整備により保育定員が大幅に増加したことから待機児童は前年比で大幅に減少したが、年度途中の入所については、保育士不足などの理由により待機児童の解消には至っていない。 引き続き、市町村と連携し、地域の実情に応じて保育所の整備を進めるとともに、低年齢児受入拡大のため、市町村における家庭的保育等の地域型保育事業の実施を促進するほか、「いばらき保育人材バンク」等の活用による潜在保育士への就職支援など保育人材の確保に努めていく。
			目標値(b)		637	478	319	160	0			
			達成率(a/b)		9100.0%							
	【子ども未来課】	評価		A								
12	保育の提供数	人	実績値(a)	63,444	64,297	66,098				70,247	・認定こども園施設整備費 ・安心こども支援事業	安心こども基金を活用した集中的な保育所等の整備等を実施したが、保育士の人材不足等により定員の増が困難となり、目標値をやや下回る結果となった。 引き続き、施設整備の補助や、小規模保育・家庭的保育等の地域型保育事業の実施の促進、潜在保育士等への就職支援など保育人材の確保等に努めていく。
			目標値(b)		66,399	68,463	69,299	69,874	70,247			
			達成率(a/b)		96.8%	96.5%						
	【子ども未来課】	評価		A	A							
13	保育士等の数	人	実績値(a)	10,034	10,868	11,219				11,600	・いばらき保育人材バンク設置運営事業費 ・保育士修学資金貸付	修学資金貸付やいばらき保育人事バンクによる人材確保施策により目標とする保育士数を確保した。 引き続き、いばらき保育人材バンクによる潜在保育士等への就職支援、無資格者の就業支援、資格取得支援など保育人材の確保等に努めていく。
			目標値(b)		10,492	10,950	11,183	11,319	11,600			
			達成率(a/b)		103.6%	102.5%						
	【子ども未来課】	評価		A	A							

施策5 児童虐待対策の推進

番号	指標項目	単位	計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について	
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				R6年度
				R6年度								
14	【所管課】 児童福祉司の数	人	実績値(a)	83	93	104				104	・児童相談所運営強化事業	各児童相談所に児童福祉司を11名増員し、児童相談所の相談体制の強化を図った。引き続き、児童福祉司の確保に努める。
			目標値(b)		75	84	104	104	104			
			達成率(a/b)		124.0%	123.8%						
	【青少年家庭課】	評価		A	A							
15	児童心理司の数	人	実績値(a)	38	43	50				52	・児童相談所運営強化事業	各児童相談所に児童心理司を7名増員し、児童相談所の相談体制の強化を図った。引き続き、児童心理司の確保に努める。
			目標値(b)		38	42	52	52	52			
			達成率(a/b)		113.2%	119.0%						
	【青少年家庭課】	評価		A	A							
16	ペアレント・トレーニング開催市町村数	数	実績値(a)	(R1) 14	34					44	・児童虐待対策推進事業	34市町村でペアレント・トレーニングを実施した。引き続き、児童相談所や児童家庭支援センター、発達障害者支援センター等と連携し、全市町村でペアレント・トレーニングが実施できるように働きかけていく。
			目標値(b)	(R1) 24	44	44	44	44	44			
			達成率(a/b)		77.3%							
	【青少年家庭課】	評価		B								
17	児童家庭支援センター設置数	数	実績値(a)	2	3					3	・地域・家庭からの相談に応ずる事業 ・児童相談所からの委託による指導 ・市町村の求めに応ずる事業 等	児童相談所の機能を有する児童家庭支援センターですが、平成12年より県北地区、平成18年より県南地区、令和2年より水戸地区に開設をした。令和11年に向けて県内5カ所の設置を目指す。
			目標(b)		3	3	3	3	3			
			達成率(a/b)		100.0%							
	【青少年家庭課】	評価		A								
18	里親等委託率	%	実績値(a)	16.8	17.4					35.4	・里親研修・里親トレーニング等事業 ・里親制度等普及促進・リクルート事業	児童相談所、里親支援機関等関係機関の連携した取組により、里親委託は進んでいる。今後も、関係機関との連携や里親制度の普及啓発、里親の認定・登録、里親等への委託、里親委託後の支援・指導等の取組を強化し、引き続き、里親委託を推進する。
			目標値(b)		17.3	21.8	26.4	30.9	35.4			
			達成率(a/b)		100.6%							
	【青少年家庭課】	評価		A								
19	民間フォスタリング機関設置数	数	実績値(a)	0	0					5	・里親研修・里親トレーニング等事業 ・里親制度等普及促進・リクルート事業	フォスタリング事業のうち、里親研修・トレーニング等事業、里親制度等普及促進・リクルート事業を実施している。今後は、里親制度の普及を推進するとともに登録里親数を増やす。
			目標値(b)		0				5			
			達成率(a/b)									
	【青少年家庭課】	評価										
20	小規模グループケア数	数	実績値(a)	42	52					61	・民間児童福祉施設整備費 ・児童養護施設退所者等自立支援事業 ・社会的養護体制整備事業	施設に対し、グループケア実施の働きかけを行い、施設の状況に応じた整備を進めている。引き続き、入所児童の生活環境の改善に努め、家庭的養護の推進を図る。
			目標値(b)		46	50	54	58	61			
			達成率(a/b)		113.0%							
	【青少年家庭課】	評価		A								
21	地域小規模児童養護施設数	箇所	実績値(a)	10	13					21	・民間児童福祉施設整備費 ・児童養護施設退所者等自立支援事業 ・社会的養護体制整備事業	施設に対し、地域小規模児童養護施設の働きかけを行い、施設の状況に応じた整備を進めている。引き続き、入所児童の生活環境の改善に努め、家庭的養護の推進を図る。
			目標値(b)		13	15	17	19	21			
			達成率(a/b)		100.0%							
	【青少年家庭課】	評価		A								

施策6 誰もが教育を受けることができる社会づくり

番号	指標項目 【所管課】	単位	計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について	
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				R6年度
22	訪問型家庭教育支援に取り組む市町村数	数	実績値(a)	17	17				27	地域で支える家庭の教育力向上事業	17市町村が、それぞれの課題に応じた支援内容で訪問型の家庭教育支援を行える体制を構築していくことができた。今後も、引き続き、市町村担当者研修会での説明や、市町村を訪問し説明を行うことにより、取組について呼び掛けていく。	
			目標値(b)		19	21	23	25				27
			達成率(a/b)		89.5%							
	【生涯学習課】	評価		A								

施策7 困難を抱える子どもへの支援

番号	指標項目 【所管課】	単位	計画策定時(A)	実績					目標値(B)	主な関連事業	令和2年度の達成状況及び今後の方針について	
				R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				R6年度
23	母子家庭就業・自立支援センターの職業紹介による就職件数	件	実績値(a) ^(H30)	21	16				-	・母子家庭等就業・自立支援センター設置運営事業	・希望職種や勤務条件、就職に必要なスキル・資格など、求職と求人とのミスマッチから、相談者の多くが就職に至らない状況にある。 ・令和2年度をもって、当事業は廃止。	
			目標値(b) ^(R1)	19	40	-	-	-				-
			達成率(a/b)		40.0%							
	【青少年家庭課】	評価		C								
24	子どもの貧困対策に関する計画の策定市町村数	数	実績値(a)	1	12				44	・地域子供の未来応援交付金	子どもの貧困対策の推進に関する法律の改正により市町村における計画の策定が努力義務となったことを受けて、県内市町村の策定状況を調査した。また、他県・他市の事例、子供の貧困対策に関する大綱の改定や内閣府の地域子供の未来応援交付金等、計画策定に係る情報を提供した。 今後も引き続き、市町村の計画策定の促進を図る。	
			目標値(b)		5	10	20	30				44
			達成率(a/b)		240.0%							
	【青少年家庭課】	評価		A								
25	県内の子ども食堂の数	数	実績値(a)	62	82				77	・子ども食堂応援事業	子ども食堂に関する総合窓口を設置し、情報収集や情報発信、子ども食堂の立ち上げや活動の継続についての相談対応、スタートセミナー(開設準備講座)の開催や各地域の子ども食堂ネットワーク開催支援、食材提供の調整等を行った。 今後も引き続き、子ども食堂の立ち上げや活動の継続を支援する。	
			目標値(b)		65	68	71	74				77
			達成率(a/b)		126.2%							
	【青少年家庭課】	評価		A								
※	母子・父子自立支援プログラム策定件数	件	実績値(a)	31	46				-	・母子・父子自立支援プログラム策定事業	児童扶養手当受給者等の自立を促進するため、個々の状況・ニーズに応じたプログラムを策定し、関係機関と連携した、きめ細やかで継続的な支援を行った。 今後、各市でのプログラム策定事業を促進するため、県策定員の各市への積極的な支援や、県と市の各策定員がノウハウを共有するために、ワーキング会議を実施し、支援体制の向上を図る	
			目標値(b)		56	96	137					
			達成率(a/b)		82.1%							
	【青少年家庭課】	評価		A								